

# 医学研究実施のお知らせ

厚木市立病院倫理審査委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

**【研究課題名】** ドセタキセル投与時における過敏症及び浮腫の発現状況と治療薬について

## 【研究の概要】

### ■研究の目的

欧米ではドセタキセル（DOC）による過敏症や浮腫を軽減する目的で、投与前日からデキサメタゾン（DEX）の3日間投与を推奨している。一方、本邦では添付文書にDEXの推奨はなく欧米での投与方法の紹介に留めている。近年、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア「アピアランスケア」の重要性が認識されその手引きも発刊されている。手引きの中で薬剤性浮腫は外見関連の副作用としているが、その予防治療についての推奨を示していないもののDOCに対する副腎皮質ステロイドのエビデンスは記載している。厚木市立病院（以下当院）では、十分な推奨がないことからDOCの過敏症、過敏症予防を目的としたDEXの予防投与を抗がん剤レジメンに組み込んでいない。そこで近年のアピアランスケア対策の状況を鑑みて、当院でのDOC投与における過敏症及び浮腫の発現状況とその副作用治療薬を精査し明らかにする。

### ■研究期間

本研究は、2019年1月から12月の間にドセタキセルの投与を受けた方を対象として、2021年5月時点までを観察期間

### ■対象となる方等

研究機関：厚木市立病院

対象となる方：ドセタキセルの投与歴のある方

### ■研究に利用する試料、情報等

試料：なし

情報：年齢 性別、がん種、ドセタキセルの投与量、併用薬、過敏症と浮腫の副作用状況とその治療薬

### ■他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

提供しない

**【問い合わせ先（対応時間：8:30 ～17:15）】**

薬剤科 三橋 平 内線（3731）

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。